



「浜松町二丁目4地区A街区開発」の南館が着工

2017年9月7日、当社が施工を担当する「世界貿易センタービルディング南館（業務棟）」（東京都港区）が着工しました。この工事は、世界貿易センタービルディングを中心に、当社、東京モノレール、東日本旅客鉄道の4社共同で開発する「浜松町二丁目4地区A街区開発」の初弾となります。

「浜松町二丁目4地区A街区開発」は、本年9月に国家戦略民間都市再生事業の認定を受け、東京の玄関口である浜松町駅西の一帯において、高さ約200mの2棟（本館・南館）の業務ビル新築や、東京モノレール浜松町駅の建替え、バスターミナル・歩行者ネットワークの整備などを行い、総延床面積28万㎡超の開発となります。駅周辺の交通結節機能の強化や、MICE機能の整備、外国人滞在者支援機能及び交通・観光サポート機能の導入により国際交流拠点を形成します。また、帰宅困難者受入れスペースと災害支援機能を有し、防災機能の強化も見込まれています。

今回着工した南館は、地上39階建て、延床面積は9万5,239㎡で2021年1月の竣工予定です。



※パースは完成イメージであり、今後変更になる可能性があります。

シンガポールで超大型複合開発プロジェクトに着手

当社のアジア開発事業統括会社であるカジマ・デベロップメント社と、シンガポール・プレス・ホールディングス社が共同で設立したシンガポール法人は、同国ビダダリ地区土地（2.54ha）にて、住宅・商業の超大型複合開発プロジェクトに着手します。



「鹿島サマースクール2017」に767名が参加

当社は7月から約2ヵ月にわたり、中学生や高校生を主な対象者とした全社一斉の現場見学会を実施しました。ESG（環境・社会・企業統治）の取組み強化を目指し企画したもので、今後も社会貢献活動の一環として、次世代教育に継続して取り組んでまいります。